

宮古創生

「未来へつなぐまちづくり」



宮古市議会令和7年3月定例会議において、**総額 532 億 9,826 万円**の令和7年度予算が認められました。

令和7年度は、持続可能なまちづくりを推進するため、次の4つの施策を掲げて取り組んでまいります。

○「次代を担うひとを育てる」…6億 1,625 万円

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、ふるさと宮古に誇りと愛着を持てる担い手育成の支援に取り組めます。

○「地域産業の振興」…3億 1,710 万円

安定し持続可能な産業振興を推進し、農林水産業の担い手支援、ジビエ処理加工施設の整備、誘致企業・企業立地の推進に取り組めます。

○「賑わいのある中心市街地へ」…6億 7,919 万円

宮古駅前再整備を推進し、サービスを継続して受けられるまちづくりに取り組めます。

○「地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大」…3億 1,726 万円

省エネ化の推進、再エネ・蓄エネの導入拡大を柱に取り組めます。

市民のみなさまとまちづくりの課題を共有して、「安定した仕事を持って、子どもを幸せに育てられるまち」の実現に向けて一つ一つ着実に取り組んでまいります。

令和7年4月

宮古市長 山本 正 徳



令和7年度当初予算概要

「持続可能なまちづくり」の実現予算

当初予算総額

532 億 9,826 万円

前年度比

-17 億 9,865 万円(3.3%減)

各会計の総額はこちら！

一般会計

349 億円

前年度比

-13 億 1,600 万円(3.6%減)

●一般会計とは？

→教育や福祉、公共施設の整備など、市の基本的な仕事の収入と支出を管理する会計

特別会計

130 億
3,502 万円

前年度比

-2 億 557 万円(1.6%減)

●特別会計とは？

→特定の目的のための予算・会計
(例) 国民健康保険事業会計

公営企業会計

53 億
6,324 万円

前年度比

-2 億 7,709 万円(4.9%減)

●公営企業会計とは？

→一般の会社と同じ方法でお金を管理する会計
(例) 水道事業会計

主にどのように使われるの？



【福祉・医療】

101.2 億円

【防災・消防・救急】

19.2 億円

【教育・文化・スポーツ】

36.1 億円

【インフラ整備】

32.6 億円

【健康・環境】

28.2 億円

【産業振興・観光】

28.2 億円

などに使うんだよ。

【インフラ整備】道路や設備の補修や改修

